

人命救助に働く

# 災害救助犬



災害救助犬という  
人命救助に活躍する  
犬の存在をご存知ですか。

日本において、災害救助犬が広く知られるきっかけとなったのは、阪神淡路大震災ではないでしょうか。あの時、被災され瓦礫に埋もれた方々を救うため、複数の国から災害救助犬が派遣されましたが、検疫のため足止めを食い、実際の救助に入るのが遅れたことを記憶されている方も多いのではないでしょうか。

災害が起きたとき、テレビなどで映し出されるのは海外から派遣された災害救助犬である場合が多いので、日本国内では災害救助犬はまだ育成されていないかのような印象を受けますが、すでに日本国内で育成されています。

災害救助犬はいくつかの団体に育成されていますが、今回は、NPO救助犬訓練士協会 RDTA (Rescue Dog Trainers' Association) の活動をご紹介します。RDTAは「国際救助犬連盟 (IRO)」に加盟し国際救助犬レベルに合わせた救助犬の作成・作出をしています。



取材協力

**NPO 救助犬訓練士協会**  
RDTA: Recvue Dog Trainers' Association

URL : <http://rdta.or.jp/>  
理事長 村瀬 英博

災害救助犬とは…

地震等の災害現場にいち早く駆けつけ、瓦礫の下敷きになってしまった人達を優れた臭覚で探し当て、救出する為のお手伝いをするのが災害救助犬です。(協会HPより抜粋)

災害救助犬の犬たち。上段左よりアカネ号、ウルメ号、リン号、下段左よりユウリ号、セン号、ネルダ号、タロウ号